

令和 6 年10月27日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第 2 区 —

選挙公報

投票日 10月27日 日
愛媛県選挙管理委員会

地方を元気に! 地方に夢を!

井原たくみ
主な政策

1. 物価高対策など賃上げに全力で取り組みます。

2. 誰もが将来を安心して見通せる安定した社会保障制度の構築に努めます。

3. 日本の再活性化のカギを握る教育力のため、地方の教育環境を整備し、活性化の原動力である人づくりに取り組み、地方の教育の再生に努めます。

4. 30万人と言われる不登校児童や、140万人と言われる成人の引きこもりに対し、議員立法として支援法に取り組みます。

5. 地方再生のため市町と常に情報共有を図り、現場に沿った支援を続けます。

6. 地域のマンパワー不足により影響を受ける福祉施設や子育て施設等の支援を強化します。

自由民主党
井原たくみ

い は ら

井原たくみプロフィール【昭和38年11月13日生】

経歴

衆議院議員(1期)
参議院議員(1期)
初代四国中央市長(3期)
愛媛県議会議員(3期)
経済産業大臣政務官
兼内閣府・復興大臣政務官
全国青年市長会会長
日本赤十字社常任理事
党教育再生本部事務局次長

現職

愛媛県フェンシング協会会長
茶道裏千家淡文会三島支部長
愛媛県私立幼稚園PTA連合会会長代行
愛媛県高校野球OB連盟会長
四国中央医療福祉総合学院理事

井原たくみのSNSはこちらから

「ふるさと」の想いを国へ
現場力

●しまなみ海道の通行料金の低減
既に今年、市長等と国へ要望し、まずは全国共通料金として一定の減額を勝ち取り、引き続き島内住民のための料金減額に取り組んでいます。

●産業振興
日本でも有数の多様な第二次産業を有する東予地域の更なる競争力強化を図るとともに、豊かな自然を背景とした農林水産業ならびに流入人口増を図る観光事業の振興を図ります。

●防災・減災対策
南海トラフ地震を想定した減災、防災対策の推進を進め、港湾や主要道路の整備を図り、同時に物流強化に繋げ更なる産業振興を図ります。

●インフラ整備
小松、西条、新居浜、三島川之江の各バイパスや、今治小松自動車道の整備促進を図ります。

●その他、医師確保と地域医療の拡充など

地元課題に全力投球

国政を託せる、確かな実績

若さと行動力。目に見える変化を。
～愛媛に新しい風を～

かじのこうすけの目指す社会像

頑張りが報われる社会

機会平等の社会

失敗しても何度でも挑戦できる社会

政治改革

① 身を切る改革
② クリーンな政治

維新は議員報酬削減を有言実行中。
さらに国会議員定数の大幅削減・世襲制限を断行。
企業団体献金の廃止（維新は禁止）、政策活動費の廃止（維新は廃止決定）、旧文通費の使途公開（維新は公開）を断行。

地方活性化

③ 統治機構改革

国から地方に権限・財源を移譲し、住民に一番近い地方政府が、地域の特性に応じた政策を実行。
（地方分権型社会）

暮らし経済

④ 社会保障改革
（年金・医療・介護）
⑤ 成長のための減税

所得だけでなく、資産も加味した応能負担（フローからストックへ）により、全世代にとって公平で持続可能な社会保障制度を構築。
消費税・所得税・法人税の減税を断行し、個人消費と企業投資を促進して、経済成長を加速。

雇用働き方

⑥ 活力ある労働市場の創出

新卒一括採用・年功序列・終身雇用の硬直化した雇用慣行、正規・非正規雇用の格差固定化を見直し、頑張った分だけ報われる社会を。

子育て支援

⑦ 教育費の完全無償化

0歳から大学までの教育費の完全無償化を実現し、大学改革などにより教育の質の向上も目指す。

日本維新の会
維新は有言実行。

かじのこうすけ プロフィール

1983 年 11 月 28 日生まれ
神奈川県出身
2008 年 早稲田大学商学部 卒業
2008 年 トヨタ自動車 入社
物流、海外勤務等を経験
2015 年 海運会社 入社（退職済）
海外営業
人事で労使交渉や働き方改革を担当

40歳
【血液型】O 型
【座右の銘】
巧遅は拙速に如かず
【趣味】
昭和史の研究、ラーメン屋巡り
ソフトバレエ

早稲田大学卒
トヨタマン
元海運マン

日本維新の会
かじのこうすけ 40歳

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。なお、掲載順序は、くじで定めたものであり、立候補の届出順ではありません。)

令和 6 年10月27日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第 2 区 —

選挙公報

投票日 **10月27日** 日
愛媛県選挙管理委員会

誰ひとり取り残さない社会へ

これからも引き続き取り組みたいこと・目指すこと



詳細はこちらからも!▶

1.誰ひとり取り残さない支援!

健康保険証維持、年金月額最低7万円保障、不登校児の自立支援、公立病院強化、デマンドタクシー等、普通の生活者の目線で、赤ちゃんからお年寄りまで、誰ひとり取りこぼさない決意で、今ここにない政策を実現します。

2.子育て支援

産後ケアから、保育費・給食費・18歳までの医療費無償化、公立小中学校先生方の長時間労働是正、大学入試センター試験会場東予設置等、子どもを不安なく生み育てることができる環境整備に全力で取り組みます。

3.地域の徹底的防災

川ざらいの徹底とかけ崩れ危険箇所の一斉点検、津波対策防波堤増設や消防団員加入促進など、災害からあなたの命を守り、災害後も地元で暮らせるように全力を尽くします。

4.地域で働き続けられる場の確保

海事・タオル産業振興、セルロース・ナノファイバー量産化支援、戸別所得保障制度復活、三島川之江港整備、11号線バイパス早期完全開通、直交集成板普及支援、地元祭り存続支援等、大企業を留置し地場産業をしっかり持続・発展させます。

5.東予の課題

今後の重点政策として、全力で取り組んでまいりたいと思います。

四国中央市では、医療体制整備、11号線川之江バイパス促進、鉄の何倍もの強度がある植物由来の軽い素材であるセルロース・ナノファイバーの開発支援といったお声をいただきました。

新居浜市では、産業インフラ整備による大企業留置と地場産業活性化、11号線新居浜バイパス推進などのお声をいただきました。

西条市では、水を守り、道前平野とひうち灘漁場を豊かにする、県立高校の将来像を明確にするべき、などのお声をいただきました。

今治市では、しまなみ海道住民割引制度や海事・タオル、瓦産業振興、FC今治による地域活性化などのお声をいただきました。

上島町では、フェリーやしまなみ海道を使いやすくすることと地域医療拡充というお声をいただきました。

白石よういち は、しがらみなく市民に寄り添うため企業団体献金を全て辞退しています。

プロフィール

前衆議院議員(3期)S38年6月生れ今治市立日高小、今治西中、今治西高(33期)弓削商船卒の父と大三島の小学校の先生だった母のもと今治市別名の自動車整備白石モータースで育つ。両親は現在小泉在住。東京大学法学部卒、日本長期信用銀行勤務、カリフォルニア大学バークレー校経営大学院(MBA)修了、監査法人KPMGニューヨーク事務所ディレクター。9・11事件に遭遇、政治家を目指し、帰郷し旧3区から立候補。

比例代表は **立憲民主党**へ

愛媛2区

今治市・新居浜市・西条市
四国中央市・上島町

しら
いし
よう
いち

白石
洋一

衆議院小選挙区選出議員選挙・衆議院比例代表選出議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査

投票日 **10月27日(日)**



投票時間は **午前7時から午後8時まで** (一部地域を除く。)

今回の選挙から衆議院小選挙区の区割りが変わります!

旧選挙区 (定数4)
【第1区】松山市 (第2区に属しない区域)
【第2区】松山市 (旧北条市・中島・久谷・浮穴等)、今治市、東温市、上島町、松前町、砥部町
【第3区】新居浜市、西条市、四国中央市
【第4区】宇和島市、八幡浜市、大洲市、伊予市、西予市、久万高原町、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町



新選挙区 (定数3)
【第1区】松山市 (分割解消)
【第2区】今治市、新居浜市、西条市、四国中央市、上島町
【第3区】宇和島市、八幡浜市、大洲市、伊予市、西予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町



愛媛県選挙管理委員会

詳しくは **愛媛県選挙管理委員会** で **検索**

